



やまだ 民児協だより

〈第8号〉

発行者 草津市山田学区民生委員・児童委員協議会

山田の老人化

南山田町 山本成一



男子 四十七名
女子 百八十六名
併せて二百三十三名
敬老の日、滋賀県下在住の百才以上の高齢者の人数である。

敬老の日

山田学区社協が祝賀会への招待状を発送した対象者は(七十才以上)実に千二百二十名

草津市が長寿のお祝金を配付した高齢者の数は(八十才以上)山田学区で三百二十七人であった。いずれも年毎に増加している。

「目がさめて

見れば 嬉や 今日もまた

この世の中の人となりしを」

長寿社会に生きる老人の気持ちにびつたり句ではないだろうか。

平成十五年度の老人(六十五才以上)の割合は

全国 国民総数の十九%
滋賀県 県民総数の一七・三%
草津市 市民総数の

老人数 一四・七八九名で
一三・一%と高率(五月調)

では山田学区ではどのような比率なのか

全住民 八・六一七名(五月調)
老人数 一・五八五名

男女別では男子六百八十四名
女子九百一名となり八十才を中心

とした上下の数は(五月調)
八十才以上 三百二十七名
六十五才七十九才 千二百五十八名である。

山田学区の老人化率一八・三九%は滋賀県や草津市の平均をはるかに上回り市内では常盤学区に次ぐ二番目の高齢化学区である。

浜街道沿線の常盤学区、笠縫下笠地区、山田学区は一部を除き農業振興区域に指定されている。農地にマンションや振興住宅の建設

ができない。住むところがなければ若い人達が移住してこない。少子化社会が口にされて何年かたつ

が最近新聞の(アカチャン誕生)の欄に浜街道沿線地区の出生がごくまれにしか載っていない。子どもを必要とする人達が少ないから

である。

若い人達が住まない、子供は生まれにくい、老人の数が増えていくのはとめられない。その比率は年毎に増加していく。増加する老人の中には病気のため動くことすら出来ず寝たきりとなり家族の介護を受けている在宅ねたきりの人や、病院やケアセンターへ入院し三ヶ月毎に入院先を転院している人(本人の意思によらない)老人夫婦で生活していたがどちらかが死亡し一人暮らしをしている独居老人このような老人に対して私達民生委員は行政と連携をとりながら共生のため福祉の面で出来るだけ助けあうことを考えなければならぬのである。



「ほのぼののサークル」

いま、なぜ？

山田町 竹川 昭 夫



最近、高齢者福祉事業としての「ほのぼののサークル」の育成が急激にクローズアップされてきました。地域・学区で従来から行われてきたサロン活動とは違い、内容が少々異なります。もっと小さな地域（町内単位以下）ごとに、少人数でよいから、集り易い（住居の近くの）場所で、老人クラブや趣味活動など通常の社会参加がしにくくなってきている高齢者や、閉じこもりがちな高齢者主体に小地域内での支え合いで楽しい行き場を提供して、介護予防、心の張り回復などに役立てて貰う狙いです。草津市では、昨十四年度から基準をクリアして継続実施されているこの種のサークルには年間三万円の助成金を、新規立上げに成

功したサークルには立上げ年度に限り特別助成金として三万円の追加支給する制度が発足しました。（十四年度適用は二十七サークル十五年度もかなり増加の見込み）高齢者のための制度福祉の充実（健康保険、高齢者医療制度に加え、介護保険制度など）は言うまでもなく大事なことはありませんが、病気や怪我で他人の介助なしでは普通の生活が維持できなくなつた時の支えになるとなるものではないかとあります。

一方、幸いにもまだその範囲には該当しないが、老いがかなり進んでおり、一般的な社会参加が困難になってきたり、自ら参加を嫌い家に閉じこもりがちな高齢者を、手を拱いて見ていてよいものでしょうか。

身体、心が老いることは避けられないとしても、その身体や心に適切な刺激が与えられるのと与えられないのでは、老いの速度は大きく異なると言われております。

刺激の乏しい日常に漬かっておれば身心機能の低下は早く、自ら刺激を求める気力の低下が更に身心機能の低下を早める悪循環にはまり込んで行くことは必定であります。しょう。

この様な年寄りの悪循環にブレーキをかける機会を与えることができるならば、いまだかつてなかった二十%にも及ばんとする高い高齢化率のわが国の社会の、相対的な若さの低下を緩やかなものとし、

地域の活力維持にも好い影響を及ぼすことになり得ます。刺激の与え方次第では、老いが軽度のうちなら回復も可能で、悪循環にブレーキをどうにか、逆転（若返り）も可能との講義（老人痴呆の防止等の講義の例）の聞いたことがあります。

「ほのぼののサークル活動」は運営が適正ならきつと良いブレーキ役を

務めてくれるものと私は思います。

読んで頂いた方も、現在の老人、自分も含めた将来の老人をより豊かなものにしてくれる「ほのぼのサークル」は大事に育てなければ!! と共感して頂けるならば幸いです。

「ほのぼののサークル」のつくり方。市の助成などについてのお問い合わせは竹川昭夫（電話五六二一七九八）迄



最近思うこと

五条町 山本 秀雄



今年七月、中学一年の少年が四才の幼児を裸にして殺害するといふショッキングな事件が発生しました。

沖縄では中学生が仲間を殴り殺し、墓地に埋めた事件が報道されている最中のことでした。

少年犯罪の凶悪化は現代の社会問題として議論され少年法の改正や、家庭・学校教育のあり方も問われようとしており、少年への厳罰を望む声がある一方、少年の生い立ち、環境など心の底まで把握する必要があるという見方もあるようです。

これらの少年に言えることは自己中心的で忍耐力に欠けているのではないのでしょうか。

今の社会の現状を見ますと金と

欲望が政治の社会、マスコミの中、そしてあらゆるところに渦巻いています。

このことは何も少年に限らず大人にでも言えることではないでしょうか。

去る九月には敬老会が各地や社の主催により開催されました。

私も敬老会の幼稚園年長組にラックされる年令となりました。敬老が軽老と言われるようになって大分年月を数えられる様な気がいたします。

果たして私達老人が人様から敬やまれる日々を送っているのでしょうか。私自身その様な自信はありません。先に書きましたように自己中心的な言動の毎日ではないかと反省いたしております。

山田学区の皆さん、どうかみんなに好かれ、みんなから愛される人間として生きて行けますように共に頑張りましょう。

ハンドベルでの交流

主任児童委員 堀井 とみ子

私たち女性委員六名が、ハンドベルの演奏を始めて一年余りが経ちました。学区の敬老会での発表をスタートに、石部ケアセンターのクリスマス会、ロクハ荘での高齢者ふれあいサロン等に出演し交流する機会がありました。全員がそろわない時は、一人二役するとか、男性委員の助けを借りるとかでやってます。季節ごとに新しい



曲を取り入れて、レパートリーも増えてきました。

今回は八月六日の暑い日、上笠デイサービスセンター湯楽里に行き、三十名くらいの人の前で演奏しドキドキの私たちでした。

「ふるさと」を演奏すると、自然と歌声が流れてくるし、どの曲にも頭をふったり、笑顔で反応しておられ、私たちもうれしくなってきました。ハンドベルの他に、馬頭琴の演奏、フルートの演奏、「むすんでひらいて」の歌に合わせ「健口体操」をおりませで、約一時間があつという間に過ぎ、お互いに楽しいひとときを過ごすことができました。また、十二月のクリスマス会に交流することになり、今練習中です。

私たちのこのような活動は、ハンドベルの演奏の指導や歌曲の編曲をして下さった先生方や、学区民児協の協力、支援があればこそだと感謝しています。私たちは、この活動が長続きできるように、無理をせず、できることをゆっくりに、楽しくやっついていこうと思っております。

あなたの地区を担当している**民生委員・児童委員**を紹介します。

(地区によっては、2人～3人の委員で分担しています。〇〇の一部とか、東部あるいは西部となっている場合で判りにくいときは、最寄りの委員に相談してください。貴方の世帯を担当する委員に正確にバトンタッチします)

民生委員・児童委員と担当地区

(自：平成13年12月1日 至：平成16年11月30日)

氏名	電話番号	担当地区
中島 四郎	562-6869	北山田南部
田淵 稔子	562-6096	北山田北部
竹川 昭夫	562-1798	山田町
山本 秀雄	562-2857	五条町、岡町
○堀井 勢津子	563-1680	不動浜町、新南浜町
三沢 佐代子	563-6592	御倉町、南山田団地
山本 成一	562-5389	南山田町
☆藤井 光雄	562-2215	陽ノ丘団地西部
★田中 春行	562-4782	陽ノ丘団地東部
◎三戸 清利	563-1665	木川町北部、出屋敷団地西部
木村 政信	563-0045	出屋敷町、出屋敷団地東部
木村 順子	564-8024	木川町、木川町北部
宮田 敏弘	564-3636	三ツ池町
佐山 駒太郎	562-6787	新田町北部
佐山 求	563-4518	新田町西部
藤岡 明信	562-1240	新田町東部
堀井 とみ子	562-0719	学区全域 (主任児童委員)
中島 民恵	562-2775	学区全域 (主任児童委員)

◎：会長 ○：副会長 ★：庶務 ☆：会計

